

10月1日：銀行株が売られ、VN 指数は反落

午後の取引に売りが強まり、投資家心理に影響を与えた。本日のベトナム株式市場は軟調な展開となった。また外国人投資家は引き続きマーケットで売り越した。

ホーチミン市場のVN 指数は0.53% (7.17ポイント) 安の1,344.89ポイントだった。騰落別では269銘柄が下落、137銘柄が上昇した。

出来高は急増し、売買高は約7億3,820万株、売買代金は23兆3,000億ドン (10億2,000万米ドル) 超となった。

銀行株が大きく売られたことは、マーケット全体に重しとなり、VN 指数は下落した。VN30 指数は0.82% (11.93ポイント) 安の1,441.83ポイントで取引を終えた。

同指数採用銘柄のうち、19銘柄が下落、10銘柄が上昇、1銘柄は変わらずだった。

金曜日の取引では、多くの大手銀行株が1%を超える下げとなった。

中でもベトコムバンク (VCB) は値下がり寄与度でトップとなった。なお、この日のベトコムバンクの終値は前日比1.34%安の95,900ドンだった。またVPバンク (VPB)、ヴィエティンバンク (CTG)、ベトナム国際銀行 (VIB)、サコムバンク (STB) は2%を超える下げとなった。

テクコムバンク (TCB)、ベトナム投資開発銀行 (BID)、軍隊商業銀行 (MBB) も1%を超える下げとなった。

銀行株の下落に加え、ビンホームズ (VHM)、マサングループ (MSN)、サイゴンビール・アルコール飲料 (SAB) といった不動産、製造業セクターの一部銘柄も下げた。これらの下げ幅は1.41~1.82%となった。

引き続き世界的なエネルギー需要の回復と原油高に支えられ、エネルギー関連株は底堅い上昇を見せた。

ペトロベトナムガス (GAS) は、6.7%高と上昇率トップだった。ペトロベトナムパワー (POW) も2.1%近く上昇。ペトロベトナムドリリング (PVD) は3.51%と堅調な動きとなった。

ハノイ市場の HNX 指数も利益確定売りを受け、0.24%安の 356.49 ポイントでこの日の取引を終えた。

売買代金は 2 兆 8,000 億ドンを超え、売買高は約 1 億 2,900 万株となった。

一方で外国人投資家はホーチミン市場で 5,366 億 1,000 万ドンを売り越し、ハノイ市場では 1 億 2,318 万ドンを買い越した。

第 3 四半期の外国人投資家の売りは、株価の重しとなった。

ndh.vn のデータによれば、外国人投資家はマーケットで約 23 億 8,000 万株（112 兆 3,000 億ドン）を買い、一方で 25 億 3,000 万株超（122 兆 2,000 億ドン）を売った。つまり市場では 1 億 5,740 万株（9 兆 8,600 億ドン）が売り越されたことになる。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。